

2025年9月9日

各位

リョーサン菱洋ホールディングス株式会社  
(コード: 167A、東証プライム)  
菱洋エレクトロ株式会社

## 菱洋エレクトロ、AI ロボットによるフィジカル AI の実現を支援する NVIDIA Jetson Thor 最新シリーズの取り扱いを開始

～NVIDIA Jetson T5000 モジュールと NVIDIA Jetson AGX Thor 開発者キットを提供～

エレクトロニクス商社の菱洋エレクトロ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：中村 守孝、以下「菱洋エレクトロ」）は、NVIDIA のエッジ AI プラットフォームの最新シリーズ「NVIDIA Jetson T5000 モジュール」と「NVIDIA Jetson AGX Thor 開発者キット」（以下「本製品群」）の取り扱いを開始します。ロボット分野に対して、本製品群をはじめとしたエッジ AI システムの実装を提案し、AI ロボットおよびフィジカル AI の実現を支援します。



NVIDIA Jetson T5000 モジュール（左）と NVIDIA Jetson AGX Thor 開発者キット（右）

### ■ 本製品群の取り扱い背景

現在、主にデジタル空間で活用されている生成 AI に対し、フィジカル AI が注目を集めています。フィジカル AI は、AI と融合したロボットやエッジデバイスが、柔軟かつ適応的にタスクを遂行し、実世界の課題に自律的に対応する技術です。例えば、現場作業への AI ロボット導入による人手不足解消といった課題解決策として期待されています。

フィジカル AI が注目されるなか、生成 AI とロボティクスの融合に必要となる、高性能エッジ AI モジュールの市場は急速に拡大すると予測されています。特にロボットや自律型 AI エージェントの需要増加に伴い、リアルタイム処理能力と省電力性能を両立するプラットフォームへの需要が高まっていることから、菱洋エレクトロでは本製品群をはじめとしたエッジ AI システムの提供を強化します。

## ■ 本製品群の特長とターゲットについて

最新の Jetson Thor の本製品群は高性能なシステムオンモジュールです。最新の [NVIDIA Blackwell アーキテクチャ](#) を搭載し、豊富な入出力ポートと通信手段を備え、エッジでの生成 AI モデルの実行やリアルタイムでのセンサーデータ処理、また、AI エージェントの開発などが可能になります。さらに、ロボティクスシミュレーションのリファレンスアプリケーションである [NVIDIA Isaac Sim](#) や、高性能コンピューティング環境における AI アプリケーションの開発と展開を効率化してリアルタイムの洞察を提供する [NVIDIA Holoscan](#) などのソフトウェアと組み合わせ、クラウドからエッジまでの AI 統合を実現できます。特にロボット開発に取り組む企業や AI 研究機関、医療分野でエッジ AI 導入を検討する技術者や開発者に最適なソリューションです。

本製品群の詳細は下記をご参照ください

▶ [NVIDIA Jetson T5000 モジュール 製品ページ - 菱洋エレクトロ](#)

▶ [NVIDIA Jetson AGX Thor 開発者キット 製品ページ - 菱洋エレクトロ](#)

## ■ 菱洋エレクトロの強み

菱洋エレクトロは以下の強みを活かし、エッジ AI システムを実現したいお客様のプロジェクトを支援します。

- ・ **迅速な納品対応**  
自社で在庫を保有し、必要な製品をスピーディーに納品します。
- ・ **豊富な実績**  
2005 年より NVIDIA 製品の取り扱いを開始し、メディカル系装置を中心とした GPU 組み込みを行ってきました。長年にわたる、エッジ AI への技術的知見とエッジ AI 導入支援の実績を有しています。
- ・ **包括的な提案力**  
単なるモジュール販売だけでなく、AI モデル実装や NVIDIA ソフトウェア活用、センサーフュージョン環境構築まで対応します。
- ・ **強固なパートナーシップ**  
NVIDIA をはじめとするパートナー企業との連携による最新技術動向の共有と、先行提案が可能です。

## ■ 今後の展望

菱洋エレクトロは、Jetson の最新プラットフォームをはじめとした次世代エッジ AI プラットフォームの普及を通じて、AI ロボティクス分野での日本市場の技術革新を支援します。特に生成 AI

やフィジカル AI の実装が進むロボティクス産業や社会インフラ分野において、開発初期から量産時の運用フェーズまでを見据えたワンストップサービスを提供し、「デジタルツイン×リアルタイム AI×ロボティクス」の実証や、事業化を支える役割を担ってまいります。

## ■ 菱洋エレクトロについて

エレクトロニクス商社として、半導体・デバイスと ICT ソリューションの両軸を強みに、AI や IoT など次世代技術の実装を支援しています。製品販売に加え、コンサルティング、組み込み機器開発、設置、運用保守などのサービスを展開し、IT 環境の構築をまとめて支援することで、お客様の課題解決に取り組んでいます。



**RYOYO**

社 名：菱洋エレクトロ株式会社  
代 表：代表取締役社長執行役員 中村 守孝  
設 立 日：1961 年 2 月  
株 主：リョーサン菱洋ホールディングス株式会社  
資 本 金：13,672 百万円  
事業内容：半導体・デバイスの販売／ICT製品の販売／組み込み製品の販売／  
上記に関わる設計・開発及び技術サポート／上記に関わる各種サービス  
所 在 地：東京都中央区築地 1 丁目 12 番 22 号(コンワビル)  
U R L：▶[菱洋エレクトロコーポレートサイト](#) ▶[リョーサン菱洋ホールディングスコーポレートサイト](#)  
菱洋エレクトロはリョーサンと経営統合し、2024 年 4 月 1 日に「リョーサン菱洋ホールディングス株式会社」を設立しました

## 本件に関するお問い合わせ

リョーサン菱洋ホールディングス株式会社 企画本部 広報部  
TEL：03-3546-5003 Mail：[pr@rr-hds.co.jp](mailto:pr@rr-hds.co.jp)

## 製品に関するお問い合わせ

菱洋エレクトロ株式会社 ソリューション事業本部 ソリューション第 5 ビジネスユニット  
TEL：03-3546-6211 Mail：[nvidia\\_ws\\_info@ryoyo.co.jp](mailto:nvidia_ws_info@ryoyo.co.jp)